

議会だより 第77号

令和6年第1回臨時会並びに 第4回定例会が開催されました

第1回臨時会

第1回臨時会が11月26日に開催され、令和6年度いすみ市一般会計補正予算ほか7議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決・承認されました。

第4回定例会

第4回定例会が12月3日から20日までの18日間の会期で開催され、12月3日の正副議長選挙では、議長に久我司氏、副議長に太田雅彦氏が選出されました。

また、12月10日には各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の指名、布施学校組合、夷隅郡市広域市町村圏事務組合議員の選挙を行い、新たな議会の構成が決定されました。(次項掲載) さらに、市長から提出された令和6年度いすみ市一般会計補正予算ほか9議案、人権擁護委員候補者1名の推薦、請願1件及び発議2件が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意、採択されました。

主な議決内容 第1回臨時会

○令和6年度いすみ市一般会計予算は、1億5723万円を追加し、総額214億7573万5千円とすることに賛成多数で可決されました。

第4回定例会

○人権擁護委員候補者に池田浄田氏を推薦することに全会一致で同意しました。
○議会に寄せられた請願1件については採択し、訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬再改定を求める意見書を内閣総理大臣等へ送付しました。
○早期に妊婦に対するRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化を求める意見書を内閣総理大臣等へ送付しました。

第4回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第2号	いすみ市農産物加工施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第3号	いすみ市農林業センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	可決
議案第4号	いすみ市水道事業の設置等に関する条例等を廃止する条例の制定について	可決
議案第5号	令和6年度いすみ市一般会計補正予算(第7号)	可決
議案第6号	令和6年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第7号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
議案第8号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
議案第9号	南房総広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
議案第10号	財産の取得について(追認)	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
請願第1号	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を求める請願書	採択
発議第1号	早期に妊婦に対するRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化を求める意見書について	可決
発議第2号	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬再改定を求める意見書について	可決

第1回臨時会の議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第2号	いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決
議案第3号	いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決
議案第4号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例及びいすみ市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正について	可決
議案第5号	いすみ市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正について	可決
議案第6号	令和6年度いすみ市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第7号	令和6年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第8号	令和6年度いすみ市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
報告第1号	専決処分の報告について	報告
報告第2号	専決処分の報告について	報告

議 長 久 我 司
副 議 長 太 田 雅 彦

○委員長 ○副委員長

い す み 市 議 会 の 構 成

○◎	山 口 朋 子	総務常任委員会 総務課、財政課、税務課、危機管理課、企画政策課、行政改革・公共施設マネジメント室、会計課、選挙管理委員会、監査委員、議会事務局に関する事務調査や請願、陳情を審査します。
◎	魚 地 展 弘	
○	浅 野 照 久	
○	横 山 正 樹	
○	井 上 栄 一	

○◎	田 井 秀 明	議会運営委員会 会期日程や議案、請願、陳情の取扱い、議長の諮問事項など、議会の円滑な運営方法について協議を行います。
◎	山 口 朋 子	
○	峰 島 正 広	
○	浅 野 照 久	
○	黒 須 美 智 雄	
○	半 場 新 一	

○◎	黒 須 美 智 雄	産業建設常任委員会 農林課、水産商工観光課、建設課、水道課、都市整備課、農業委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。
◎	高 原 和 江	
○	久 我 司	
○	石 田 光 男	
○	川 上 ひろみ	

○◎	半 場 新 一	文教厚生常任委員会 福祉課、子育て支援課、健康高齢者支援課、市民課、環境保全課、教育委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。
◎	川 嶋 英 一	
○	太 田 雅 彦	
○	元 吉 栄 一	
○	井 上 ひろみ	

半場新一	医療広域連合	千葉県後期高齢者	久我司	元吉栄一	高 原 和 江	せんだ 雄 太	夷隅環境衛生組合	川 嶋 英 之	魚 地 展 弘	久 我 司	廣域市町村圏事務組合	横 山 正 樹	元 吉 栄 一	峰 島 正 広	布 施 学 校 組 合	井 上 栄 一	石 川 光 男	山 口 朋 子	黒 須 美 智 雄	浅 野 照 久	国保国吉病院組合	廣域連合議会議員	一部事務組合
------	--------	----------	-----	------	---------	---------	----------	---------	---------	-------	------------	---------	---------	---------	-------------	---------	---------	---------	-----------	---------	----------	----------	--------

Q&A 一般質問 市政をきく

第4回定例会の一般質問は、12月5日に7名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、市のホームページ又は夷隅文化会館及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第4回定例会の会議録は3月上旬に公開を予定しています。)

※大原文化センターは改修工事による長期休館のため閲覧できません。

こちらの二次元コードからも会議録検索・閲覧ができます



黒須美智雄 議員	認知症高齢者の徘徊対策／DMO（観光地域づくり法人）
井上ひろみ 議員	介護保険事業／令和7年度の予算編成／市民への窓口での接し方
元吉栄一 議員	少子化対策
山口朋子 議員	認知症に寄り添った地域社会の構築／子育て支援の強化
田井秀明 議員	妊婦に対するRSウイルスワクチンの公費補助／木造住宅居住空間耐震化事業の対象拡大／いすみ鉄道の乗客運送や観光資源としての価値／いすみ鉄道の支援のあり方／HPVワクチンのキャッチアップ接種
高原和江 議員	学校と地域の更なる連携と協働
峰島正広 議員	中小企業者支援／地域活性化のための二地域居住の促進／今後の空き家対策の取組

認知症高齢者の

徘徊対策

黒須美智雄議員

答 徘徊模擬訓練やGPS機能を活用した
所在確認事業等を実施している

黒須議員 令和5年第4回

定例会で質問した在宅認知症高齢者の徘徊対策での答弁で、正しい知識の普及や皆で支える地域をつくり、解決していく地域力の向上に努めていきます。との答弁であったが、その後の取組状況について伺いたい。

健康高齢者支援課長 徘徊

に対する正しい知識の普及や地域力の向上の取組として徘徊模擬訓練を実施しています。

市の徘徊高齢者対策としては、徘徊などで行方不明となった時に、GPS機能を活用し所在を確認する事業があります。警察から情報提供書が届いた徘徊経歴のある高齢者の家族に対して、必ず市から事業の案内を行い利用の促進を図っており、令和6年10月末現在で10名の方が利用されています。事業の周知では、広報いすみ7月号でいすみ市重点

事業として本事業を掲載していますが、より多くの方に知ってもらえるよう周知方法の工夫に努めていきます。

徘徊高齢者対策については、QRコード付きのシールやキーホルダーなど様々なものがありますので、より使いやすい効果的な支援ができる対策がないか、引き続き検討していきます。

介護保険事業

井上ひろみ議員

答 国や県に適切な介護報酬の改定が行われるよう要望する

井上議員

介護報酬の改定で訪問介護の基本報酬が4月から引き下げられました。地域によっては訪問介護事業所が撤退せざるを得なくなっているところもあります。市内地域の事業所への影響はどのようになっているのか伺いたい。

健康高齢者支援課長

今回

の報酬の改定により、訪問介護の基本報酬が引き下げられ、訪問介護事業所の経営に影響を与えています。新聞記事では、令和6年上半年期の介護事業所の倒産が81件で過去最

多となり、その半数が訪問介護事業所であることが掲載されていました。

市内事業所への影響としては、1事業所が基本報酬の引き下げ及びヘルパーの高齢化を理由に令和6年4月から休止をしています。今回の改定を受けて、訪問介護事業所を運営する事業者からは、経営も厳しく、ヘルパーの確保も難しいなどの意見を聞いていますので、今後、国や県に現場の声を届け、適切な介護報酬の改定が行われるよう要望していきます。

少子化対策

元吉栄一議員

答 少子化対策は国が政策として実施することが最も大切。来年度から少子化等対策プロジェクトチームを立ち上げ、人口減少対策を強力に進めていく

元吉議員

少子化対策について今後どのように取組んでいくのか伺いたい。

子育て支援課長

現在、国の総人口が減少している中において、本市の人口も減少していますが、人口減少

に歯止めをかけることは、地域に活力を維持するためには重要なことであり、少子化対策を国が政策として実施することが最も大切なことです。

少子化対策には、ハード、ソフトの事業があり、市ではハード事業としては、第一子からの保育料の軽減や、3歳児以上の保育所給食費を全額免除等の保育サービスの充実、新入学児童へのランドセル配布、また、高校3年生以下の医療費の自己負担を完全無償化等、様々な取組を実施しています。

一方ソフト事業としては、若い人が自由に集まり、子育て、育児、学習などを語り合える場所づくりが必要です。核家族化の進行によって孤立しがちな若い人が何でも相談できる場所が必要だと思います。したがって、人口減少に歯止めをかけ、地域の活力の原動力となる人口問題は喫緊の課題と捉え、住みやすく育てやすい環境づくりをハード、ソフト両面で実施し、現在、人口動態が社会増となっていることを踏まえて、子供が増える施策に取組んでいきます。なお、来年度より企画政策課に少子化等対策プ

認知症に寄り添った地域社会の構築
山口朋子議員

答 介護事業所などに向けた講習の実施について検討していく

山口議員

認知症の人の尊厳ある暮らしを守るケア技法であるユマニチュードの普及について伺いたい。

健康高齢者支援課長

ユマニ

チュードとは、フランス発祥の認知症ケア技法で、介護する方が、あなたを大切に思っていることを相手に伝える技法です。

ユマニチュードを実践した効果として、ユマニチュードの講習をいち早く始めた先進自治体である福岡市に確認したところ、ケアを拒んでいた認知症の方がケアを受け入れて、笑顔で会話をできるようになり、数年ぶりに立ち上がり歩行を再開したそうです。

また、より実践的な家族向けの講座を実施したところ、介護する方の負担感が20%、介護される方の認

知症の症状が15%軽減するなど、様々な効果があつたと聞きました。

介護する方、介護される方もお互いがより良い関係性を築けるユマニチユードに
関し、認知症の方をケアし、
技術を必要とする介護事業
所などに向けた講習の実施
について検討していきます。

妊婦に対するRSウイルスワクチンの公費補助

田井秀明議員

答 新しいワクチンの有効性や安全性の確認をしながら早期に実施することを検討していきます。

田井議員 公費補助により、

妊婦に対するRSウイルス
母子免疫ワクチンの接種を
推進することについて、ど
のように考えるか改めて伺
いたい。

健康高齢者支援課長

令和
6年第3回定例会でRSウ
イルスワクチン接種の推進
について第24回厚生科学審
議会、予防接種ワクチン分
科会、予防接種基本方針
部会での方針をお伝えしま
した。その後、令和6年
9月4日に第27回厚生科
学審議会が開催され、母
子免疫ワクチン、抗体製剤

は共に前回と比べエビデン
スは揃ってきているが、多
胎妊婦やコントロール不良
な合併症を有する妊婦への
安全性に対するデータ等、
もう少し市販後調査の結
果を踏まえ議論が必要と
の結果となっています。

これらの状況から、市と
しましても厚生科学審議
会での検討が継続している
ことや市民の健康を守る
視点から、新しいワクチン
の有効性や安全性の確認
をしながら早期に実施す
ることを検討していきます。

学校と地域の更なる
連携と協働

高原和江議員

答 コミュニティスク
ールという新たな枠組
みの中で、地域との連
携・協働を推進してい
くことを検討している

高原議員 更なる学校と地域
の連携・協働についての考
えや予定される取組等につ
いて伺いたい。

学校教育課長

市教育委員会
では、教育を取り巻く環境
が複雑化する現在において、
学校と家庭、地域が知恵を
出し合い、十分に連携しな
がら、社会総がかりで子供

たちを育てていくことが重要
であると考えています。

そこで、次年度に向け
ては、保護者や地域住民、
学識経験者等で構成された
学校運営協議会を設置し、
コミュニティスクールという
新たな枠組みの中で、地
域との連携・協働を推進し
ていくことを検討している
ところです。

コミュニティスクールの導
入により、多くの地域の当
事者が集い、地域の教育課
題解決に向けた議論が深ま
り、それぞれの役割に応じ
た解決策が提示されること
で、今まで以上に学校と地
域が一体となった教育活動
の展開が期待されます。そ
のため、市では希望する小
中学校に対して、来年度よ
り本制度を順次導入してい
く予定です。

当該制度の導入をきつっ
かけとして、多くの地域人材
が参画した組織的かつ継続
的な学校運営体制の構築を
目指していきます。

中小企業支援

峰島正広議員

答 いすみ市商工会など
を通じて検討し、実施
していきたいと考えてる

峰島議員

昨今の物価等の
高騰により家計への負担が
増大しているが、消費下支
え等を通じた市内中小企
業者支援のために、キャッ
シュレス決済を使用して市
内対象店舗を利用した方に
ポイント還元を行うキャッ
シュレス決済ポイント還元
事業を行う考えはないか伺
いたい。

水産商工観光課長

市では、
個人消費の支援並びに地元
事業者の支援策として、市
独自の紙媒体による「商
品券発行事業」や「消費喚
起プレミアム商品券事業」
を実施しており、高齢者世
帯や子育て世帯のみならず、
一般世帯等においても広く
活用いただき、大変好評を
得ていると伺っています。

デジタル化の時代を迎え、
現在、若年層のみならず幅
広い層で、スマートフォンや
クレジットカード等を使用し
たキャッシュレス決済により
買物をされる方が増加して
おり、今後も更にキャッシュ
レス決済の利用について高ま
ることが予想されます。

しかしながら、現時点に
おいて市内事業者の営業ス
タイルなどによりキャッシュ
レス決済自体をまだ導入し
ていない事業者も多く、利
用される店舗が偏ることも
予想されることから、いす

み市商工会などを通じて検
討し、実施していきたいと
考えます。

議会の傍聴について

議会の傍聴は、市役所大
原庁舎4階議会事務局で受
付を行っています。

第1回定例会日程(予定)

2月25日(火)10時	開会
27日(木)10時	議案の上程
3月4日(火)10時	一般質問
5日(水)9時	議案審議
6日(木)9時	委員会
14日(金)10時	委員長報告 議案審議 閉会

本会議ライブ中継について

第1回定例会からインター
ネット動画配信サイトのユー
チューブを利用して、会議の
生中継を配信する予定で準備
を進めています。

編集 議会だより編集委員会

☎ 0470-62-1406

市ホームページアドレス

<https://www.city.isumi.lg.jp/>

こちらの二次元コード
からも、いすみ市議
会のホームページを
閲覧できます。

